

令和4年度 保護者・児童クラブ用 6月の学校暦 新発田市立紫雲寺小学校

日	曜	特 休	行 事 等	下校時刻
1	水	○	全校5限終了後下校	1年 14:45 2年 14:45 3年 14:45 4年 14:45 5年 14:45 6年 14:45
2	木	○		1年 14:30 2年 14:30 3年 15:15 4年 15:15 5年 15:15 6年 15:15
3	金	○	フッ化物洗口 短縮5時間授業	1年 13:45 2年 13:45 3年 13:45 4年 13:45 5年 13:45 6年 13:45
4	土			1年 2年 3年 4年 5年 6年
5	日			1年 2年 3年 4年 5年 6年
6	月	○		1年 14:45 2年 14:45 3年 14:45 4年 15:30 5年 15:30 6年 15:30
7	火	○		1年 13:20 2年 14:30 3年 14:30 4年 14:30 5年 14:30 6年 14:30
8	水	○	全校集会 フッ化物洗口	1年 14:45 2年 14:45 3年 15:30 4年 15:30 5年 15:30 6年 15:30
9	木	○	5年自然教室（1日目） 短縮5時間授業	1年 13:45 2年 13:45 3年 13:45 4年 13:45 5年 宿泊 6年 13:45
10	金	○	5年自然教室（2日目）（カヌー午前）	1年 14:45 2年 14:45 3年 14:45 4年 14:45 5年 14:30 6年 14:45
11	土			1年 2年 3年 4年 5年 6年
12	日			1年 2年 3年 4年 5年 6年
13	月	○	委員会	1年 14:45 2年 14:45 3年 14:45 4年 15:30 5年 15:30 6年 15:30
14	火	○		1年 13:20 2年 14:30 3年 14:30 4年 14:30 5年 14:30 6年 14:30
15	水	○	フッ化物洗口	1年 14:45 2年 14:45 3年 15:30 4年 15:30 5年 15:30 6年 15:30
16	木	○	6年修学旅行（佐渡）1日目	1年 14:30 2年 14:30 3年 15:15 4年 15:15 5年 15:15 6年 宿泊
17	金	○	6年修学旅行（佐渡）2日目 2年校外学習（福島県）	1年 14:45 2年 14:45 3年 14:45 4年 14:45 5年 14:45 6年 16:00
18	土			1年 2年 3年 4年 5年 6年
19	日			1年 2年 3年 4年 5年 6年
20	月	○		1年 14:45 2年 14:45 3年 14:45 4年 15:30 5年 15:30 6年 15:30
21	火	○	6年校外学習（豚保館）	1年 13:20 2年 14:30 3年 14:30 4年 14:30 5年 14:30 6年 14:30
22	水	○	避難訓練（地震・津波）：延期 4年校外学習（クリーンセンター） 9:00～11:30	1年 14:45 2年 14:45 3年 15:30 4年 15:30 5年 15:30 6年 15:30
23	木	○	耳鼻科検診 9:20～	1年 14:30 2年 14:30 3年 15:15 4年 15:15 5年 15:15 6年 15:15
24	金	○	クラブ フッ化物洗口	1年 14:45 2年 14:45 3年 14:45 4年 15:30 5年 15:30 6年 15:30
25	土			1年 2年 3年 4年 5年 6年
26	日			1年 2年 3年 4年 5年 6年
27	月	○		1年 14:45 2年 14:45 3年 14:45 4年 15:30 5年 15:30 6年 15:30
28	火	○		1年 13:20 2年 14:30 3年 14:30 4年 14:30 5年 14:30 6年 14:30
29	水	○	眼科検診 13:50～	1年 14:45 2年 14:45 3年 15:30 4年 15:30 5年 15:30 6年 15:30
30	木	○	むし歯予防教室 9:25～12:05	1年 14:30 2年 14:30 3年 15:15 4年 15:15 5年 15:15 6年 15:15

〔7月〕

1 金	クラブ フッ化物洗口
2 土	
3 日	
4 月	
5 火	
6 水	全校集会
7 木	
8 金	委員会 フッ化物洗口
9 土	
10 日	
11 月	個別懇談①
12 火	個別懇談②
13 水	個別懇談③ 授業4限まで
14 木	5時間授業
15 金	フッ化物洗口
16 土	

17 日	
18 月	富田日
19 火	
20 水	地区子ども会
21 木	短縮4時間授業
22 金	給食最終日 フッ化物洗口 短縮4時間授業
23 土	
24 日	
25 月	3時間授業
26 火	1学期終業式
27 水	夏季休業開始（～8/31） 家庭位置確認①
28 木	家庭位置確認②
29 金	家庭位置確認③
30 土	おぐぐぐサイエンスフェスティバル（生活学習センター）
31 日	

令和4年5月30日 現在





運動会に思う

校長 濱田 浩昭

練習期間を含め、この運動会で改めて感じたことがあります。それは、「運動会は、子どもたちにとって必要な行事」ということです。コロナウイルス感染予防の関係で、ここ数年は、これまでとは異なる形での開催となっていますが、以下に挙げるの子どもたちの姿は、運動会がなければ学んだり身に付けたりすることが難しいと感じます。

例えば、低学年では、暑さの中でもしっかり体を動かして、決められた場所へ時間までに移動して並び、お腹から声を出すといった体力面の向上を感じました。特に1年生は、重い椅子を持って何度も休みながら応援席に向かう姿に、入学当初のかわいらしさにたくましさが加わってきたように思います。

また、中学年は、体格がよくなり、力強い動きができるようになりました。4年生は応援団の全校リーダーや係活動で活躍し、全校行事への参画意欲が感じられました。さらに、高学年にあこがれ、目標とする様子も感じられました。運動会前、下校時に赤の子と白の子が競って応援歌を歌う姿がみられたことから分かります。

高学年が運動会から学ぶことが多いのは言うまでもありません。下学年のお手本となって行動すること、みんなの目標や自分のめあてに向かって全力を尽くすこと、仲間と協力することなど、多くのことを学ぶことができました。今年は6年生のリーダーシップのすばらしさに加え、5年生が自分たちのできることを考えて、目立たないところでもがんばる姿に感心しました。

運動会で一回り大きく成長した子どもたち。うれしく思うと同時に、もう一つ感じたことは閉会式で述べさせていただいたように「みんな、何かに取り組むことは楽しい」ということです。当り前のことですが、今回の運動会は特にそれを強く感じました。

残念ながらまだまだ活動の制限は続くと思いますが、周囲の人とかかわりながら力を合わせたり、時に衝突しても解決したりすることが、学校で学ぶ大切なこと。そう感じた一日でした。



大運動会

令和4年5月21日（土）

〈スローガン〉 一人一人みんな主役 ゴールにむかって つきすすめ

今年も天候にも恵まれ、絶好のグラウンドコンディションで21日（土）の運動会を迎えました。コロナウイルスに熱中症と、それぞれの予防策を施しながらも、子どもたちは全力で競技・応援に力を出し切りました。

結果は、競技の部・応援の部とも赤組が勝利しましたが、いずれも僅差でした。互いの健闘をたたえ、そして1～5年生からは6年生への感謝とがんばりをたたえるエールが送られて、グラウンド全体が温かい雰囲気にも包まれた閉会式でした。

地域や保護者の皆様からの御声援、ありがとうございました。また、検温カードの回収作業や終了後のテント・用具等の片付け等に大勢の保護者の皆様から協力をいただきました。おかげさまで子どもたちにすばらしい思い出を残すことができました。



応援は運動会の花。響き渡る団長の声に続き、各組が心を一つにした応援合戦でした。（↑）

もう一つ、運動会に欠かせないのが係の仕事です。4～6年生には、放送・用具・審判・得点記録の係に分かれて自分の役割を責任をもって果たそうとする姿がみられました。（→）





興味走は「体力+運」が勝敗を左右します。低学年は定番種目「玉入れ」、中学年は3人で棒を持って走る「台風の日」、高学年は長さの分からないテープを持ってひたすら走る「走って！引いて！また走れ！」。見ている人を楽しませてくれる競技に会場が沸きました。（↑）

紫雲寺小の運動会に毎年登場する「おんべ」。勝利チームには紫色、2位のチームには黄色のおんべが手渡され、受け取ったチームの代表は歓喜の雄叫びを上げます。（→）



競技の最後は、学年部ごとに行う「リレー」です。全員で一つのバトンをつなぎ、ゴールを目指しました。全力で走る子どもたちの表情がすてきでした。（←↑）

今年もPTA保体部の皆さんからは来場者の検温チェックを、PTA三役の皆さんからは審判（ゴール後の児童への等賞シール貼り）をお手伝いしていただきました。（↓）

ちよつといい話

5月18日（水）児童下校後の夕方、学校の中庭のゴミを拾ってくれていた子がいました。4年生の2人の男の子でした。ゴミは薄い茶色のレジ袋の中に入れられ、お菓子の袋やスズランテープ、ペットボトルなどでいっぱいになっていました。2人に詳しく話を聞きました。「虫を捕ろうと思って神社に行くと、近所のスーパーのレジ袋が落ちていました。神社にあったゴミを拾ってその袋に入れていくうちに、おもしろくなって、学校のゴミも拾おうと思いました。」ゴミを拾う行為ばかりでなく、自分たちの生活する場所が自分の行動できれいになることがおもしろかったのだと思います。すばらしい！

